大型トラック「スーパーグレート」誕生 30 周年を記念した「30 周年特別仕様車」を限定 90 台で発売

2026 年 11 月 26 日

三菱ふそうトラック・バス株式会社（本社：神奈川県川崎市、代表取締役社長・CEO：フランツィスカ・クスマノ、以下 MFTBC）は、大型トラック「スーパーグレート」が誕生30周年を迎えたことを記念し、限定90台の「スーパーグレート30周年特別仕様車」を、12月15日より全国の三菱ふそう販売会社および三菱ふそう地域販売部門にて販売します。

1996年の初代登場以来、進化を続けてきた大型トラック「スーパーグレート」が、その DNA を受け継ぐ現行4代目モデルをベースに、30周年にふさわしい専用内外装を装備した特別仕様車です。30年にわたりスーパーグレートをご愛顧いただいたすべてのお客様に感謝を込めて、ウイング車、ダンプ車、トラクター車の各30台を販売します。
※販売台数には限りがあります。

車両には、それぞれ限定車であることを示すシリアルナンバープレートを装着し、限定車ならではのスペシャルカラーリングを施すとともに、独自デザインのインテリアや専用アクセサリーを装着し、30周年の節目にふさわしいプレミアムな1台に仕上げました。

■エクステリア
キャビンやボディには、30周年を象徴するスペシャルカラーリングを採用。遠方からもひと目で「30周年特別仕様車」とわかる存在感あるエクステリアデザインとしています。



大型トラック「スーパーグレート」30周年特別仕様車

■インテリア
インテリアには、専用シート表皮や加飾パネル、30周年ロゴ入りアクセサリーなど、特別仕様車専用の意匠を随所に採用。ドライバーの快適性と所有する喜びを一層高めます。



大型トラック「スーパーグレート」30周年特別仕様インテリア

■特別 Web サイト：https://www.mitsubishi-fuso.com/ja/super-great-30th/

■「スーパーグレート」30年の歩み

1996年、13年ぶりのフルモデルチェンジにより「ザ・グレート」の後継として初代「スーパーグレート」が誕生しました。クラス最大級の室内空間と優れた空力性能により、経済性・安全性・快適性を高次元で両立した新時代の大型トラックとして高い評価を獲得しました。その後も環境・排出ガス規制への先進的な対応や、排出ガス後処理技術 BlueTec®テクノロジーの導入、機械式オートマチックトランスミッション AMT「INOMAT」「ShiftPilot」の採用などにより、省燃費性能を向上させてきました。

2017年には稼働中の車両情報をインターネット経由でリアルタイムにチェックできるテレマティクスサービス「Truckonnect®」を軸とした2代目、2019年には国内商用車として初の運転自動化レベル2相当の高度運転支援技術「アクティブ・ドライブ・アシスト」を搭載した3代目、そして2023年には新型エンジン「6R30」と最新の予防安全装備を備えた4代目を発表。最新モデルでは高速道路での車線変更時に衝突回避を支援する機能を備えた「アクティブ・ドライブ・アシスト3」へと進化させるなど、30年にわたり、安全で効率的な物流を支えるフラグシップモデルとして進化を続けています。

三菱ふそうトラック・バス株式会社について

三菱ふそうトラック・バス株式会社（MFTBC）は、ARCHION グループを構成する企業として、商用車を開発・製造し、世界約 170 の国と地域へ製品とサービスを提供しています。日本とポルトガルの生産拠点を軸に幅広いラインアップを展開し、商用車の電動化や安全技術の開発に取り組んでいます。MFTBC は ARCHION とともに持続可能なモビリティに貢献していきます。

FUSO ブランドについて

FUSO は、ARCHION グループの三菱ふそうトラック・バス株式会社が展開するブランドで、世界約 170 の国と地域に商用車を提供しています。 FUSO の起源は 1932 年、社内公募で「ふそう」と名付けられたバスに遡り、ここからブランドが誕生しました。以来 90 年以上、 FUSO は日本の品質と熟練技術を基盤に、効率性・安全性・信頼性を備えた幅広いラインアップを展開しています。ブランドスローガン「Future Together」のもと、安全でサステナブルな輸送を支えることを使命としています。